

技術 要綱

大切なのは、安全性と公平性！

※独自判断厳禁！明確で無いものは、必ず上長に確認して回答する事。
 ※問題発生時は、いつ、どこで、誰が、を聴取し、記録しておくこと。

			ボンネット	灯火	車内	タイヤ	装備	支援
技術委員長	中根敏晴	車検A長	加藤繁文	三浦孝	渡辺康一	野村好人	園田泰章	木下雄太
技術事務	安田暢明	新池透						
技術支援	ヨシダケンジ	車検B長	石垣進一	松田悠吾	山本卓良	佐藤祐一	谷畑憲彦	藤岡勇人
パーク管理	南谷亨	榊原康博	川島浩史	小川伸司	浜島正平	大橋千暁	加藤海樹	松尾夏樹

1100 技術テント集合：サービスミーティング ※タパード色分け→ **技術** **オフィシャル**
 1200 受付開始/車検開始
 1400 車検終了/報告書完成/車検チーム解散、タパード返却
 1400 審査委員会

ミーティング 出欠確認 タパード配布(終了後回収・長管理)

車検要領説明

1台5分以内厳守！ SOSOKサイン、三角板、発炎筒、赤色灯はいずれも室内のすぐに取り出せる位置。
 RPN Bピラー以降の内張り、貼って有るか確認。(素材変更可。取り外しは×)

ボンネット ゼッケン番号と書類を確認。ボンネットオープン、車台番号確認。
 簡単に水オイル配線点検。エアクリ改造は×。

灯火(車両後部) ヘッド遠近 フォグ ウィンカー ハザード ウォッシャーワイパー ホーン ブレーキ バック
 車内 消火器(2キロ以上) SOSOKサイン(2枚) 赤色灯 発炎筒(2本)
 救急箱 三角停止版(2枚) 牽引ロープ

タイヤ リストにメーカーと銘柄を記載。スペアもチェック。車高確認。
 装備 ヘルメット 製造から10年 レーシングスーツ 防災素材
 ヘルメットの取扱注意。ルーフに置かず、車内に返却。期限不明の場合、選手に説明させる。

※以下のタイムスケジュールは全て1号車基準。00はその45分前に到着する事に留意。

1640 一号車 サービスイン 45分 短縮可につき、早くなる可能性あり。
 1802 最終車両サービスアウト予定。
 1802 技術ミーティング 片付け 解散
 1815 第2回審査委員会

DAY2

中根は600までに技術テント待機。リスタート車検は川島が行い、結果を中根に至急電話報告。

550 リスタート車検：通常車検と同じ。灯火類注意。中根は車検結果を即競技長へ。
 650 一号車 サービスイン
 747 最終車両サービスアウト予定。
 930 リフューエル、川島・蓬茨 スタンド看板設置・待機
 1045 一号車 サービスイン
 1117 チャレンジ フィニッシュ(早着不可だが、DAY2のスタートリストにより早くなる可能性あり。) 車両保管を実施。全車両エレガンスチェック、再車検実施。審査委員会の指示で解除。
 1146 最終車両サービスアウト予定。
 1130 チャレンジ 審査委員会
 1200 阿下喜温泉の閉会式会場設営(川島 蓬茨)
 1440 一号車 フィニッシュ予定。(早着可につき注意。車両保管。)
 1511 最終号車フィニッシュ予定。
 全車両エレガンスチェック、再車検準備。HQで対象を確認、実施。
 1530 審査委員会
 1545 暫定結果発表 車両保管解除予定。片付け。
 1700 表彰式